

## 産業建設委員会会議録

平成30年9月12日(水)  
氷見市庁舎委員会室  
開会 午前 9時58分  
閉会 午前10時53分

- 1 案 件 平成30年9月定例会において産業建設委員会に付託されたもの
- 2 出席委員 5名  
積良委員長、萬谷副委員長、稲積委員、竹岸委員、椿原委員
- 3 委員外議員 嶋田議長、萩山副議長、越田議員、正保議員、松原議員、上坊寺議員、阿字野議員、谷口議員
- 4 職務のため出席した事務局職員 坂本事務局長、横田主査
- 5 説明のため出席した者の職、氏名  
林市長、小野副市長、藤澤企画政策部長、高橋総務部長、茶木防災・危機管理監、山口産業振興部長、大野建設部長、川崎消防長、神代ふるさと整備課長、釣賀道路課長、浜本都市計画課長、宮下上下水道課長、正保消防総務課長、竹内予防課長、横山消防署長 ほか関係職員
- 6 傍 聴 人 0人
- 7 付 託 議 案 別紙付託案件表のとおり
- 8 経過及び結果
  - ・積良委員長が開会を宣告し、市長挨拶の後、議事を進行した。
  - ・当局の説明を受け質疑応答を行った結果、いずれの案件も全会一致をもって原案を可決することに決した（主な質疑応答は別紙のとおり）。
  - ・委員会報告は、「自然災害対策について」を特筆することとし、作成は委員長に一任された。
  - ・本委員会の所管事項について、閉会中も継続して調査する必要があるため、会議規則第111条の規定により、委員長から議長に継続審査を申し出ることとした。

氷見市議会委員会条例第27条第1項の規定によりここに署名する。

平成30年9月12日

氷見市議会産業建設委員長

積良 岳

# 平成30年9月産業建設委員会付託案件表

平成30年9月12日(水)午前10時

氷見市庁舎A棟2階委員会室

- ◎ 消防本部 10:00~
  - ・ 議案第47号 平成30年度氷見市一般会計補正予算(第2号)中  
消防本部所管に係る事項……………説明書A-18
  - ・ 議案第56号 氷見市火災予防条例の一部改正について……………議案書1-5
  
- ◎ ふるさと整備課 10:06~
  - ・ 議案第47号 平成30年度氷見市一般会計補正予算(第2号)中  
ふるさと整備課所管に係る事項……………説明書A-14
  
- ◎ 道路課 10:13~
  - ・ 議案第47号 平成30年度氷見市一般会計補正予算(第2号)中  
道路課所管に係る事項……………説明書A-8
  
- ◎ 都市計画課 10:19~
  - ・ 議案第47号 平成30年度氷見市一般会計補正予算(第2号)中  
都市計画課所管に係る事項……………説明書A-16
  
- ◎ 上下水道課 10:26~
  - ・ 議案第48号 平成30年度氷見市水道事業会計補正予算(第1号)……………説明書B-1
  - ・ 議案第51号 平成30年度氷見市下水道特別会計補正予算(第1号)……………説明書F-1

(注) 一般会計における繰出金、人件費、財源補正及び節区分補正に係る説明は不要です。

## 報告案件

- ◎ 地域防災課 10:33~
  - ・ 8月31日の豪雨及び台風21号の被害状況について

## 主な質疑応答

<p>都市計画課 椿原委員</p> <p>浜本課長</p>	<p>&lt;案件外質問&gt;比美乃江公園芝生広場における飼い犬の糞の対応について。飼い犬に糞をさせないような対応を取っているか。</p> <p>公園の管理委託業者には糞の処理を徹底するよう指導している。また、立て看板を5枚程度、シールを100枚ほど設置する外、市のホームページにも掲示するなどしてマナー啓発に努めている。その他、午前5時30分から1時間程度、職員によるパトロールを実施し飼い主へマナーを守るようお願いしている。</p>
<p>地域防災課 椿原委員</p> <p>大野建設部長</p> <p>萬谷委員</p> <p>大野建設部長</p> <p>椿原委員</p> <p>大野建設部長</p> <p>稲積委員</p> <p>茶木防災・危機管理監</p> <p>稲積委員</p> <p>茶木防災・危機管理監</p>	<p>&lt;報告案件&gt;8月31日の豪雨及び台風21号の被害状況について。幸町地内の冠水の起きやすい地域の対策として、強制排水や貯水池など検討しているか。</p> <p>対策としては、フラップゲート、強制排水、調整池などが考えられるが、北の橋架け替え工事により橋桁が上がることもあり工事の完成を待って検討していきたい。</p> <p>園地区の浸水被害の対応策として土嚢を準備できないか。</p> <p>各自で準備し災害に備えることも必要ではないか。</p> <p>自治会で購入し準備するよう自治振興委員連合会へ提案できないか。</p> <p>地域でできることは地域でしていただくことが重要であるが、市としてもできるだけの支援をしていきたい。</p> <p>防災無線が聞き取りにくいことへの対策は。</p> <p>風雨が強いときは聞き取りにくい場合があり、その場合には、テレホンサービス、ケーブルテレビ、ホームページなどで情報を得るようにしていただきたい。</p> <p>情報の提供について、自治会などを通して周知徹底していただきたい。</p> <p>自主防災会と協議のうえ周知に努めたい。</p>